

板橋区政Report

区議会議員田中しゅんすけの区政レポート&活動報告

令和5年4月1日より 仲宿おとしより相談センターが移転します。

(仲宿地域包括支援センター)

運営法人変更のため、事務所が移転することとなりました。

■現事務所

〒173-0003
東京都板橋区加賀2-1-1
加賀さくらの杜内

■移転先

〒173-0013
東京都板橋区氷川町38-6
フローラル大山1階

電話 03 (5944) 4611

※電話番号の変更はありません。



板橋区議会議員

田中しゅんすけ

PROFILE

- 生年月日/1968 (昭和43)年3月12日 東京都板橋区生まれ
- 学歴/明治大学政治経済学部経済学科卒業
- 経歴/広告代理店(企画営業)勤務を経て、国会議員の秘書として14年(内、政策秘書4年・公設第一秘書2年・公設第二秘書4年8ヵ月)活動し、2011(平成23)年板橋区議会議員に初当選。健康福祉委員会委員長、企画総務委員会委員長、議会運営委員会委員長、板橋区議会自民党幹事長等を務め、現在3期目。

皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください!

田中しゅんすけ
事務所 ▶▶▶ TEL.03-6780-5278
<https://syunsuke-tanaka.jp>



新型コロナウイルス 感染症に関する情報

今後のマスク着用や
5類への移行について

板橋宿・縁切榎です!近年では「悪縁は切って、良縁は結んでくれる」とされ、東京屈指のパワースポットになっています。

政策提言

仲宿おとしより相談センター
移転のお知らせ

PHOTO:板橋宿・縁切榎

新型コロナウイルス感染症関連

板橋区の新型コロナウイルスワクチン接種状況



※2023年2月27日時点

新型コロナウイルスワクチン相談窓口

板橋区
新型コロナウイルスワクチンコールセンター 午前9時から午後6時まで(土日祝日対応)

0120-985-252

最新情報は
区ホームページを
ご覧ください。



屋外・屋内でのマスクの着用について

令和5年3月13日からマスクの着用について「個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねること」を基本とし、マスク着用が効果的な場面を示し、一定の場合にマスクの着用を推奨することになりました。



ただし、以下のような場合には注意しましょう

周囲の方に、感染を広げないために
マスクを着用しましょう。



受診時や医療機関・
高齢者施設などを
訪問する時



通勤ラッシュ時など
混雑した電車・バスに
乗車する時

ご自身を感染から守るために
マスク着用が効果的です。



高齢者や基礎疾患を有する方、
妊婦など重症化リスクの高い方が
感染拡大時に混雑した場所に行く時

「5類移行」で対策緩和へ

政府は新型コロナウイルスの感染法上の分類を、5月8日から季節型インフルエンザと同じ「5類」に移行することを決めました。

ただし、ウイルスの感染力がなくなるわけではないので、日頃の感染予防の大切さは変わりません。右の図に対策が緩和される内容をまとめてみました。

現状	分類	5類
発熱外来など一部あり	診療受け入れ	幅広い医療機関
あり	医療費の公費支援	段階的に縮小
あり	待機期間	なし
できる	入院勧告・指示	できない
できる	緊急事態宣言	できない
屋内は着用推奨	マスク	個人の判断

政策提言

一人ひとりの願いが叶えば
“いたばし”はもっとよくなる

私たちが普段生活している街。

その中で、ちょっとした心配や困りごとをお持ちの方もいらっしゃると思います。

その解決、あきらめていませんか？

その中には解決できること、理由がわかれば納得できること、

みんなで考えなければならないことなど様々な課題があります。

私はその一つひとつに真剣に取り組みます。

それが街を良くする最善の道だと確信するからです。



子育てが楽しくなる街
“いたばし”

公立小・中学校の
給食費を無償化に



地域と暮らし続けられる街
“いたばし”

医療提供体制の充実と
板橋キャンパスの
新たな整備



区民サービスが実感できる街
“いたばし”

ワンストップで相談！
どこからでも手続きが
できる窓口を

